

2024 年 3 月期決算説明会 主な質疑応答（要旨）

2024 年 5 月 17 日
株式会社アルプス物流

5 月 10 日（金）に決算説明会をオンライン形式にて実施いたしました。質問と当社説明は下記のとおりです。

（電子部品物流の事業環境について）

Q： 電子部品物流の減収・減益要因として、中国 EV 市場の変化、航空輸送減少、民生機器の低迷などの説明があったが、今年度の見通しについて教えてほしい。

A： 自動車関連は引き続き堅調に推移するとみている。中国は EV の生産・販売台数が大幅に増加し、中国内におけるマーケットシェアが変わっている。当社の荷主である外資系の合併会社よりもローカル系の部品メーカーのシェアが増えたため、当社も影響を受けた。EV の伸長は今年も続くと思うが、外資系メーカーも拡販を進めており、徐々に外資系のシェアが伸びていくのではないかと考えている。当社においては、自動車メーカーに限らず中国ローカル系への拡販も進めている。民生機器は顧客情報によると今年後半に徐々に回復するとみている。コロナ前半に PC など IT 機器が好調だった反動で落ち込んでいたが、今後 Windows のバージョンアップ、スマホも徐々に回復し、後半にかけての回復を期待している。産業機器においても最終製品の生産が拡大するにつれて設備投資が回復し在庫が消化されて上向いていくのではないかとみている。

Q： PC・スマホが今後回復するという話の根拠は何か？

A： 当社は部品メーカーではないので詳しい根拠はないが、顧客からお聞きした大方の情報をまとめると回復に向かうと理解している。

Q： 航空貨物輸送についても後半回復するか？

A： 現在はまだ日本発の貨物は回復していないが、生産活動が活発になると貨物量は増えるの見込んでいる。

（2024 年問題への対応について）

Q： 2024 年問題のドライバー時間外労働の規制の影響は？

A： 当社の 2024 年問題対応は配送網を見直し、個々のドライバーが長時間の時間外労働にならないよう日本全国で改善した。まずは理論値だが長時間の時間外労働が発生しない体制とした。

Q：ドライバーの数は減っていくと思うが、どう補っていくのか？

A：ドライバーの処遇改善が重要と考えている。給与のほか福利厚生の充実、パートナー企業への料金体系の改定など処遇の改善を図っている。新しいドライバーを採用し増やすこともあるが、既存のドライバーが退職しない体制づくりも重要だと考えている。また、当社の顧客である電子部品業界の多くは土日が休みであり、その点では負荷が少なく物流業界全般とは状況が異なる部分もある。

（社長交代について）

Q：社長交代の理由は？

A：サクセッションプランを作成し、指名報酬委員会等で社長交代の時期を決めていた。今回このようなタイミングと重なったが、今後大きく環境が変化することは企業成長・企業価値の向上に向けたチャンスと考え全社で前向きに取り組んでいきたい。

Q：寺寄新社長の心持を教えてください。

A：今回このタイミングでの交代となるので不安に思われたと思うが、以前から準備した上での交代である。今回の TOB で当社の強みである調達系に加え完成品の物流との一気通貫で両社の業務の幅をもっと広げ、企業価値を向上させていきたい。

（資本業務提携について）

Q：TOB について、当初候補が 15 社とあったが、どのような会社が多かったのか。その中からロジスティードを選んだ決め手を教えてください。

A：他の候補者についてはお答えできない。決め手については、公開買付価格が最も高額であったこと、当社の成長戦略を含む経営戦略への支援が当社への深い理解に基づくものであったこと、従業員の処遇、ガバナンス体制等が優位なものであったことなどである。また、ロジスティードの知見とリソース、物流市場への強いコミットメントと実績、当社と企業理念が近いことも決め手となった。

Q：今後の相乗効果の部分で完成系物流にも着手するシナジー効果を期待できるとあったが、具体的な計画等があれば教えてください。

A：相乗効果として、一貫した物流を手掛けられることで顧客に対して付加価値を高められる可能性があるという意味で説明したが、現在はまだ何も決まっていないので実際の業務については新しい体制がスタートした後になる。

Q：TOB によって積載率の向上で相乗効果を上げていくとあったが、双方の荷物を混載することを考えているのか？

A：電子部品と電子機器は同種のため同じトラックに混載できるのではないかと想定しているが、実際の業務提携の内容は新しい体制が始まった後に決まっていくものとなるため、現在は未定である。

Q：TOBで既存の事業、例えば好調な化粧品の物流は継続されるのか？

A：当社の電子部品物流、子会社流通サービスの消費物流、どちらも継続していく。

Q：TOBの手続きが終わった後の新しい体制のスケジュールの目途を教えてください。

A：現在決まっているのは8月中旬を目標に公開買い付けが開始することのみで、それ以降のことは決まっていない。

Q：ロジスティクスと重複している拠点の整理・統合などは考えているか？

A：具体的なことについてはまだ議論していないので、新しい体制の開始以降検討することになると思う。

以上